



▼子牛価格(三次市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立頭数	取引率	最高価格	最低価格	平均価格	体重
スモール	雌	5	4	80.0%	11,550	1,050	5,670
	雄	138	130	94.2%	45,150	1,050	25,292
計	143	134	93.7%	45,150	1,050	24,606	61
F1	雌	95	85	89.5%	102,900	1,050	60,668
	雄	142	139	97.9%	149,100	4,200	114,968
計	237	224	94.5%	224,700	1,050	93,202	58
ホルス(5才)雌	34	32	94.1%	220,500	36,750	117,446	726

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
根室	2日	381	312	81.9%	649,950	374,850	551,815
十勝	7日	670	478	71.3%	703,500	276,150	538,824
南北海道	10日	102	93	91.2%	628,950	370,650	504,790
豊富	17日	389	289	74.3%	634,200	397,950	549,441
十勝	21日	631	514	81.5%	698,250	164,850	552,692
釧路	22日	351	271	77.2%	617,400	368,550	531,552
根室	23日	537	482	89.8%	722,400	208,950	555,271
北見	24日	413	348	84.3%	653,100	241,500	547,457
合計		3,474	2,787	80.2%	722,400	208,950	541,480

業務報告 (2月分)

1日 第10回理事会
JAグループTPP対策担当者研修会
MILK●JAPAN企画運営会議
広島県人権啓発研修会
庄原地域酪農振興会新年会
三次市酪農振興会役員会
商品適正表示協議会フオロアップ研修会
ミルクファームHARU牛乳料理教室
甲奴郡酪農女性部研修会・年始会
新規就農支援にかかるとの検討会
農業・農村を取り巻く環境と畜産振興検討会
山陽乳業(株)経営検討会
受精卵基幹産地説明会
牛群検定システム研修会(2日間)
全酪連定例研修会(2日間)
酪農乳業定例会議
ほほえみ会総会
飼料利用推進委員会
JA経営対策担当部課長会議
第3回元気な広島県農業戦略会議
市乳棚卸統一会議
千代田町酪農振興協議会新年会
生協ひろしま学習会
西酪西部ミルク会フアラレジメント
西日本酪農青年女性会議三役会
ヘルパー調整会議
3M事業23導入牛現地購買(6日間)
全酪連セミナー
地産地消運営協議会
HARU食品衛生研修会
ヘルパー事務担当者会議
東部管内組合員交流会
全国酪農協会後継者支援要請
中販連会員実務責任者会議
畜産酪農政策価格に関する要請活動
生乳生産管理チェックシート職員説明会
三次市酪農振興会視察研修
中国三県購買担当者会議
後代検定ブロック別会議(2日間)
中販連理事会・販売委員会
三原市酪農振興会酪農慰霊祭
衛生指導協会事業推進会議
三原市酪農女性部研修会
東部管内青年部会合
生乳生産基盤強化対策委員会
厚生連組合長会議
三次市三和町飼料イネ検討会

29日 28日 27日
24日 23日 22日
21日
20日 18日 17日
16日 15日 14日 13日 10日 9日 8日 7日 6日 3日 2日

編集後記



▼早くも、平成二十三年度は終わりに近づいた。

▼広酪は、平成二十三年年度開催の通常総会で承認を得た第六次中期三か年計画に基づき行動にあたってている。

▼この計画のスローガン「夢の実現3S」のもとで、①育つ酪農経営、②育つ後継者、③育つ育む新規就農者を柱としている。

▼育つ後継者支援では、「酪農経営移譲支度金制度」を設け現在三名の経営移譲のもとで後継者の交替があった。

▼この三名の立場は、「酪農後継者」から「酪農経営者」に移行し、今後の酪農経営は勿論、社会的な立場になっ立つ責任を改めて痛感しておられる様子が伺える。

▼自主・自立のもとで、更にしっかりとした酪農経営が継承されることに大きな期待を寄せるところである。

▼三月に入って、情熱ある新規就農希望者の訪問があり、前述③に関することとして積極的に相談に応じた。今後、更に経営計画を見て相談に乗りたい。

▼今年度、西部地域の若い酪農後継者等を構成員とする「西部楽酪会」が設立された。

▼本誌の「地域コミュニティ」に最近の活動を掲載した。

▼ここでの掲載では、下痢や発熱を伴う疾病発生の因果関係の一端に触れ

市町別生乳受託量の進捗状況(2月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	23年度累計	前年比(累計)
庄原市	886.6	20.3%	101.4%	10,499.7	95.5%
三次市	848.6	19.4%	104.0%	10,035.2	98.0%
北広島町	500.0	11.4%	102.3%	5,752.3	94.9%
世羅町	490.1	11.2%	112.3%	5,366.4	115.2%
東広島市	367.0	8.4%	97.6%	4,289.5	95.1%
安芸高田市	363.9	8.3%	89.0%	4,508.7	95.4%
府中市	259.4	5.9%	105.5%	2,954.3	97.6%
広島市	196.4	4.5%	109.6%	2,202.5	100.1%
福山市	132.4	3.0%	102.2%	1,459.3	92.3%
三原市	108.8	2.5%	101.9%	1,219.8	95.8%
神石高原町	95.5	2.2%	75.8%	1,222.2	85.9%
廿日市市	69.6	1.6%	104.4%	782.4	100.2%
呉市	49.6	1.1%	102.4%	600.9	100.9%
合計	4,368.1	100.0%	101.5%	50,893.3	97.7%

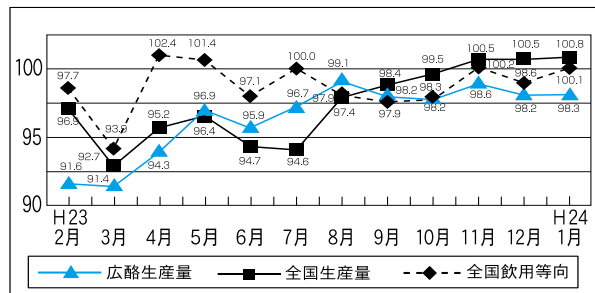
生乳受託実績(2月)

地域区分	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	48	13	55	50	166
生乳出荷量(トン)	1,514.8	416.6	1,129.9	1,306.7	4,368.1
前年同月対比(%)	101.5%	98.2%	98.8%	105.2%	101.5%
前月対比(%)	94.4%	96.2%	96.2%	95.3%	95.3%
生乳出荷累計(トン)	17,955.2	4,890.5	13,245.8	14,801.8	50,893.3
広酪構成比(%)	35.3%	9.6%	26.0%	29.1%	100.0%

市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(1月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	41,096	931.0	26.2%	44.1
2	三次市	38,841	947.7	24.8%	41.0
3	安芸高田市	17,909	381.2	11.4%	47.0
4	北広島町	15,284	510.1	9.7%	30.0
5	府中市	14,424	270.3	9.2%	53.4
6	世羅町	6,207	520.1	4.0%	11.9
7	東広島市	5,186	380.1	3.3%	13.6
8	福山市	5,137	135.3	3.3%	38.0
9	廿日市市	3,961	73.1	2.5%	54.2
10	三原市	3,437	72.2	2.2%	47.6
11	神石高原町	2,776	98.6	1.8%	28.1
12	広島市	2,372	210.3	1.5%	11.3
13	呉市	238	53.0	0.2%	4.5
合計		156,869	4,583.0	100.0%	30.4

生乳需給の前年比推移(1月) (単位:%)



お詫びと訂正

らくのうだより2月号(No.215)に掲載した内容の一部誤りがありましたので、お詫びし訂正します。

【訂正内容】

同誌30頁の「広酪ホルスタイン改良同志会の窓」に掲載の第27回中国地区B&Wショウの開催日は4月7～8日。

同じく「改良同志会中部支部の窓」の名称は「改良同志会三次支部」。新代表には、和田慎吾氏が選任されました。

▼ 家畜伝染病予防法が改正され飼養衛生管理基準が追加されて、既に六カ月が過ぎようとしている。
▼ 何れにしても、各自の立場にたつて疾病を「持ち込まない」、「持ち出さない」対策を再考し、行動をお願いしたい。
▼ 広酪は、三月六日から九日迄の四日間に亘り平成二十三年酪農研修会を開催した。
▼ 講師の梅原先生は、消毒、殺菌に用いる薬剤使用に際して、ウイルスを退治できるPH値の重要性を説かれた。
▼ 「消毒踏込槽」に履いている長靴を浸す前に付着している「有機物」を洗い落としてから浸すことが有効であった。
▼ 改めて、自衛防疫対策を考えてほしい。